

## 電動車椅子の車速・操舵角データロガーのご案内

JET横浜事業所のEMC試験センターで保有している「電動車椅子の車速・操舵角データロガー」についてご案内します。

近年、高齢化社会の生活支援として体の機能を補助していくシステムの開発が盛んに進められています。

このような状況のなかで、電動車椅子は高齢者の移動手段として今後ますます需要が増えていくと考えられます。それら電動車椅子に要求される電磁両立性要件としてJIS T 9206があります。

このJIS T 9206は大きく分けてエミッションとイミュニティ、2つの要求があり、横浜事業所EMC試験センターでは、両方の試験が可能です。

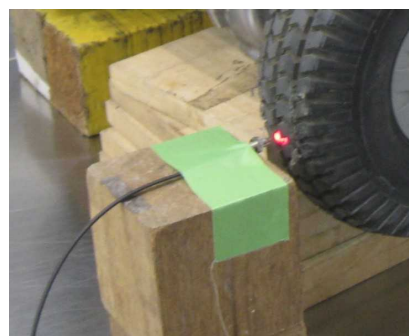
特にイミュニティ試験は、走行時の安全性を担保するために、民生機器などに適用される規格よりも要求が厳しく、放射電磁界イミュニティ試験では、26MHz～2.5GHzの周波数範囲で20V/m (AM80%) と高いレベルが要求されます。

また電動車椅子は電子制御されているため、イミュニティ試験において、車速の変動や操舵角の変動を試験中常時モニタする必要があります。本試験センターでは、要求される誤動作判定に必須となる計測装置を導入しておりますので、試験品をお持ち込み頂くだけで試験を実施いただけます。

是非ご活用ください。



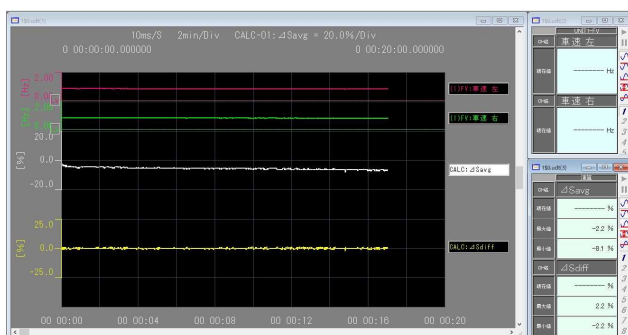
測定器



速度センサ



操舵角センサ



測定画面

【お問い合わせ先】

(一財) 電気安全環境研究所

EMC試験センター

E-mail: jet-emc@jet.or.jp

